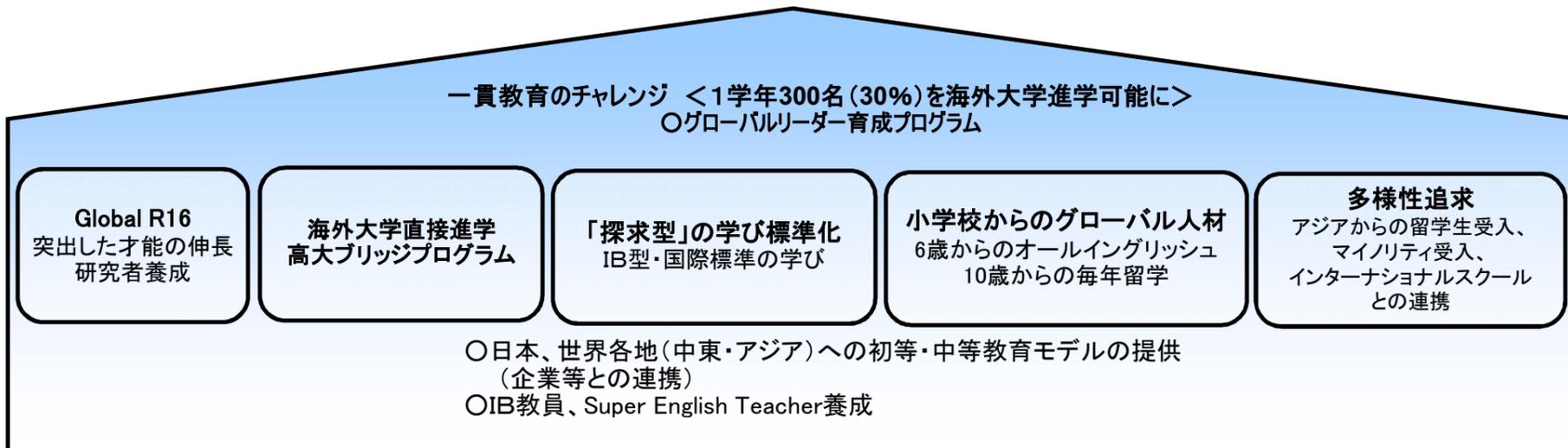
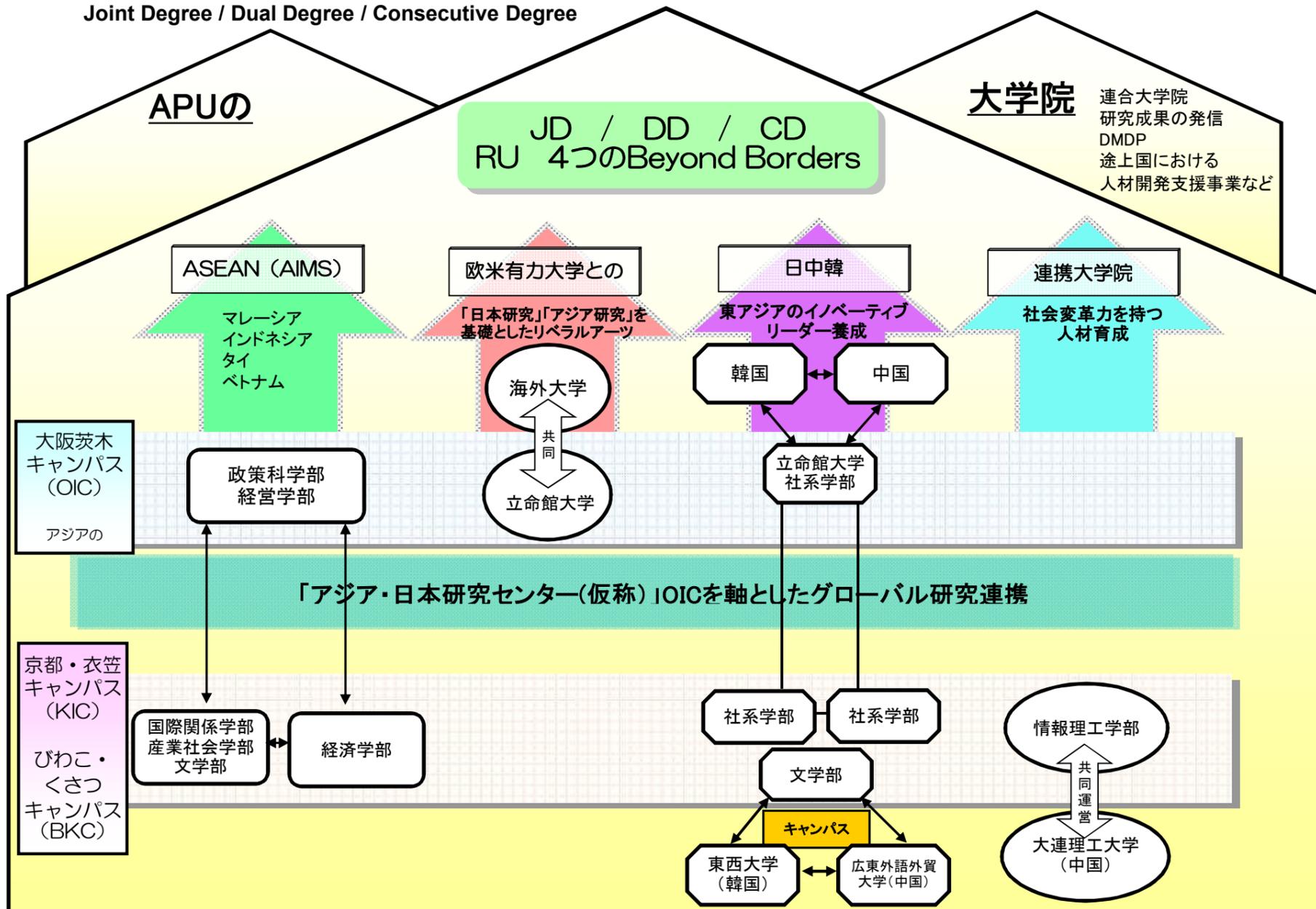


**ミッション**  
立命館学園は、「アジア太平洋地域に位置する日本の学園として、歴史を誠実に見つめ、国際相互理解を通じた多文化共生の学園を確立する」(「立命館 憲章」)を使命として、教育・研究の国際化のみならず、国際協力事業を通じた国際的社会貢献を積極的に推進し、我が国と国際社会、とりわけ周辺諸国の発展に寄与していく。

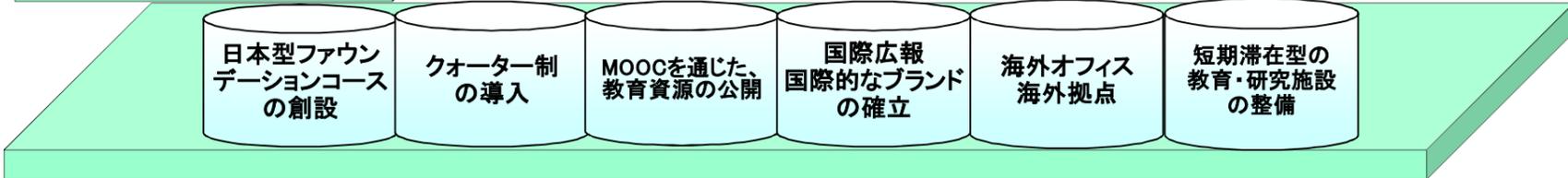
**目的**  
立命館学園のグローバル展開に向けた全ての取り組みを礎に、地球社会を担うリーダーを養成する先導的役割を果たしていく(教育研究キャンパス)。  
○グローバル大学、グローバルスクールとして、日本・アジアの大学トップレベルを目指す。  
○アジア太平洋地域の大学との連携、共同、連帯により、グローバル展開においてアジアトップを目指す。

**目標**

**Super Global University & Super Global Schools**  
Joint Degree / Dual Degree / Consecutive Degree



**インフラの整備**



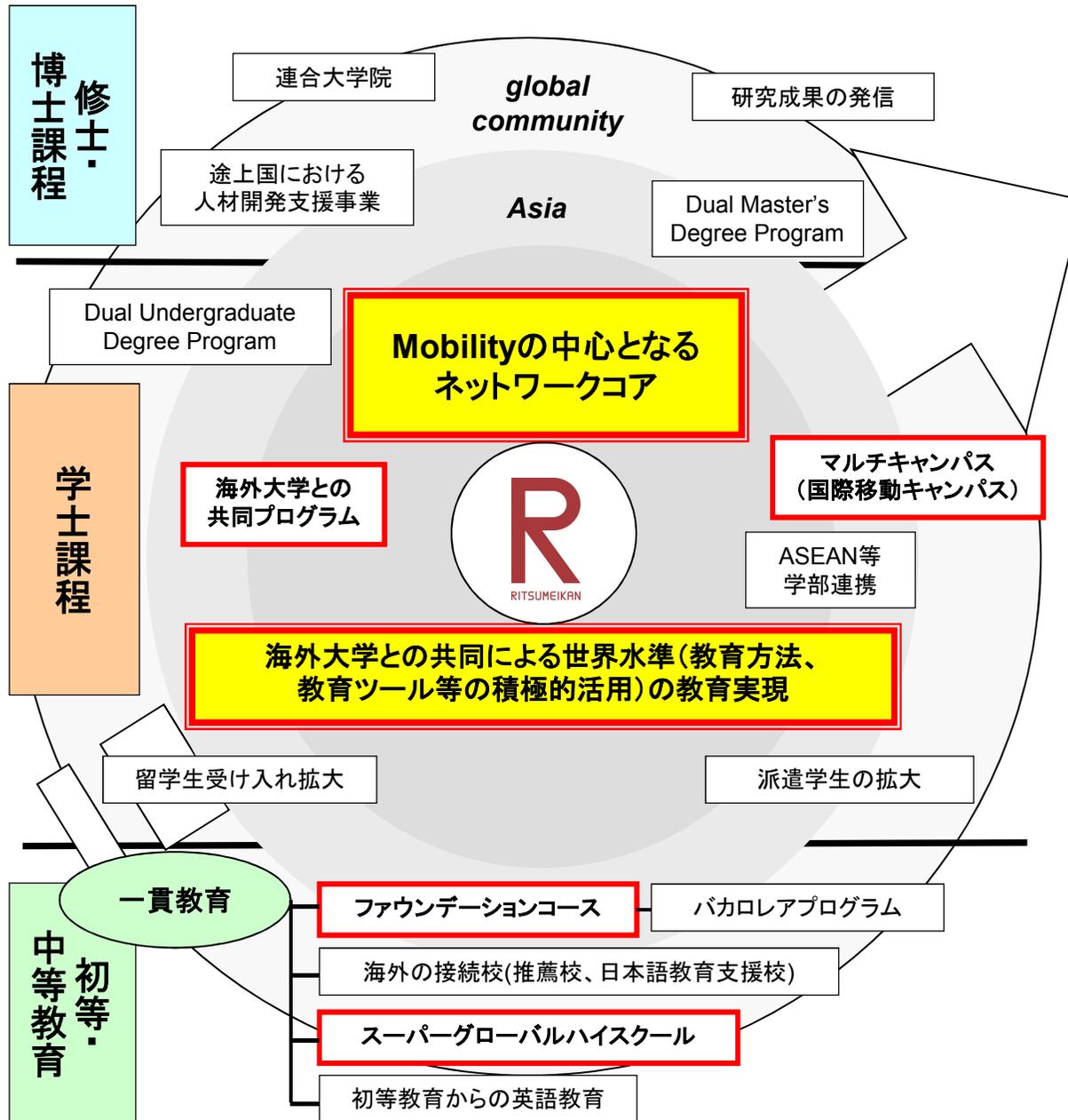
組織のグローバル化



2020年目標  
外国人教員数: 360名  
外国人教員比率: 15%  
女性教員比率: 30%

# Global Initiative

- Ritsumeikan Global Academy -



## GOAL

アジアリテラシーを身につけた  
グローバル人材



- アジアの視点・アイデンティティ
- 異文化理解
- アジアの言語+α
- イノベーションへの挑戦
- コミュニケーション・ネゴシエーション能力

グローバル展開において  
アジアトップを目指す

# 文学部・キャンパスアジア・プログラム

(文部科学省「平成23年度世界展開力強化事業」採択)

- 立命館大学、東西大学校(韓国)、広東外語外貿大学(中国)の三大学で共同運営。
- 3大学の学生と一緒に日本、中国、韓国の3キャンパスを移動しながら語学と専門科目を学ぶ。
- 2年にわたって、寮での共同生活、討論、文化摩擦、共同作業などを通じて、国際的なコミュニケーション能力を身につける。

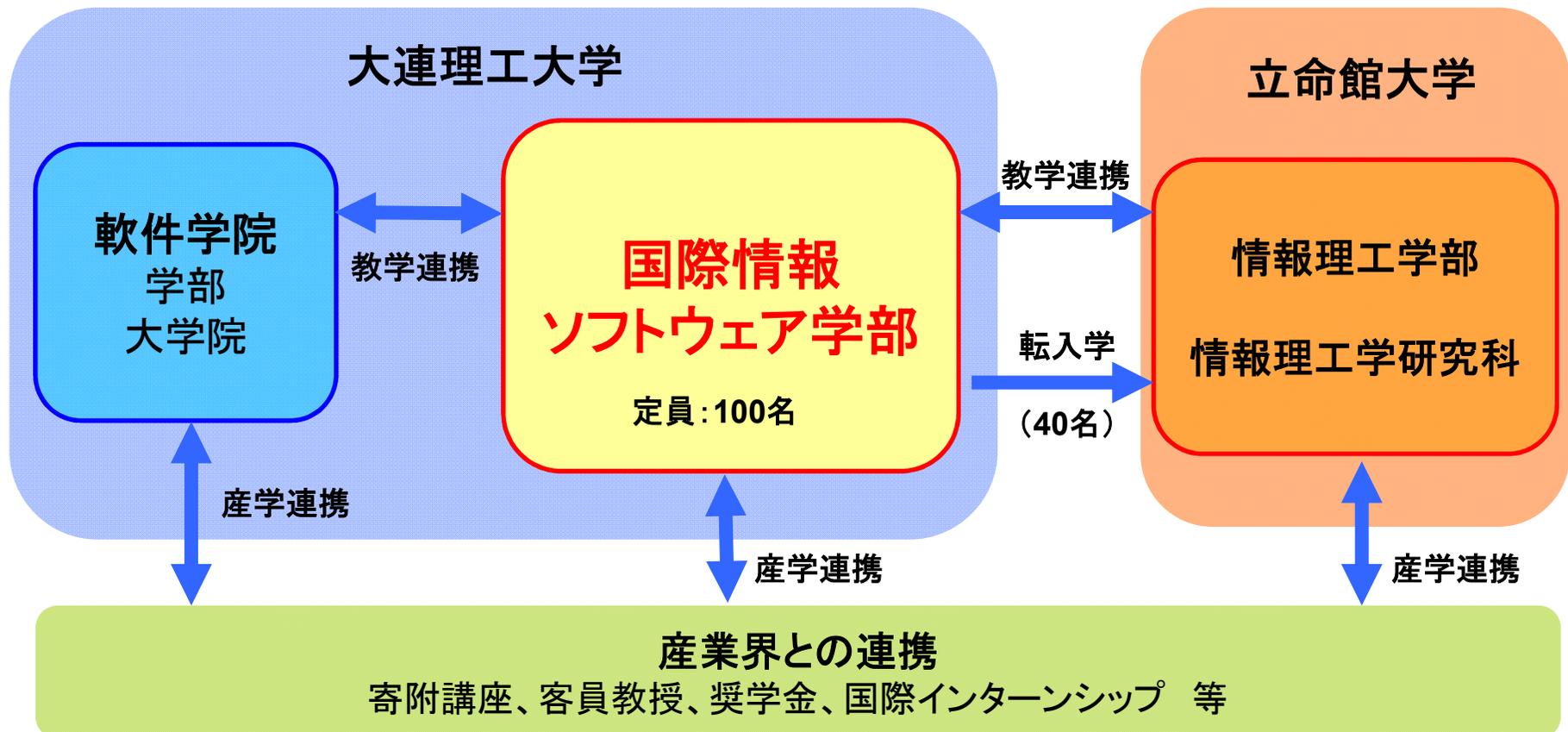


# 中国の大学との共同での学部運営

- 日中共同で運営する国際的なIT学部
- IT分野におけるグローバル人材の育成を目指す

学部名：「大連理工大学・立命館大学国際情報ソフトウェア学部」

“DUT-RU International School of Information Science and Engineering”



# 教育プログラムの強化・発展

～ 世界中が学びのフィールドに ～

